

2021年度 日本工学院専門学校											
ゲームクリエイター科／ゲームビジネスコース											
実践実習 1 A											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	平岩 基／山中 大輔			実務 経験	有	職種	イベントプロデューサー／イベント協会認定講師				
授業概要											
e スポーツなどゲームイベントの企画・運営を行うことにより、e スポーツ周辺の様々なゲームビジネスやイベント運営スタッフとしてのスキルを学ぶ。チームで取り組むことによって、コミュニケーション能力のほか、企画、発案、プレゼンテーションなどビジネス一般で必要とされるスキルを広い範囲に習得する。											
到達目標											
以下、二つを習得する 1. チームでゲームイベントを企画し、運営を実現させる。その過程で社会人として必要な意識や問題解決に臨む姿勢を習得する 2. イベント検定試験合格を目指す											
授業方法											
チームビルディングを行い、チームごとにゲームイベントの企画・運営を行う。スケジュール管理、機材調達、学校施設・設備の運用・調整、予算申請、広報（集客）などイベントの運営実現までのすべてを教員指導のもと行う。 イベント検定試験の対策講座を合計 2 8 時間受講し受験する。今期授業計画では 2 時間ずつ 1 4 回に分けて対策講座を行う。											
成績評価方法											
試験・課題 20% 企画発表、イベント開催 平常点 80% 積極的な授業参加度、授業態度による評価											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する イベント検定試験を必ず受験する 授業中の私語や受講態度には厳しく対応する 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
講義に使用したスライド、資料の一部をGoogle Classroomを通じて共有する。その他参考資料は講義中に指示、助言する。											
回数	授業計画										
第1回	イベント検定試験対策講座（1）／趣旨説明、企画素案										
第2回	イベント検定試験対策講座（2）／企画立案										
第3回	イベント検定試験対策講座（3）／企画立案										
第4回	イベント検定試験対策講座（4）／企画決定、担当割り当て										
第5回	イベント検定試験対策講座（5）／各担当ごとの作業、機材、試験運用（1）										
第6回	イベント検定試験対策講座（6）／各担当ごとの作業、機材、試験運用（2）										

2021年度 日本工学院専門学校	
ゲームクリエイター科／ゲームビジネスコース	
実践実習 1 A	
第7回	イベント検定試験対策講座（7）／各担当ごとの作業、機材、試験運用（3）
第8回	イベント検定試験対策講座（8）／各担当ごとの作業、機材、試験運用（4）
第9回	イベント検定試験対策講座（9）／各担当ごとの作業、機材、試験運用（5）
第10回	イベント検定試験対策講座（10）／各担当ごとの作業、機材、試験運用（6）
第11回	イベント検定試験対策講座（11）／リハーサル
第12回	イベント検定試験対策講座（12）／イベントの開催
第13回	イベント検定試験対策講座（13）／反省会
第14回	イベント検定試験対策講座（14）／実施記録、マニュアル作成（1）
第15回	イベント検定試験（受験）／実施記録、マニュアル作成（2）